

■ 網走かわまちづくり検討会

■ 網走かわまちづくり検討会の開催状況

網走かわまちづくり計画に対して、網走市内で様々な活動をされている方々からご意見をいただく場として、網走市が主催する「網走かわまちづくり検討会」で意見交換会を行いました。現在までの開催状況は以下の通りです。

開催年月日	検討会
2015年10月30日(金)開催	第1回 網走かわまちづくり検討会
2015年12月10日(木)開催	現地見学会
2015年12月21日(月)開催	第2回 網走かわまちづくり検討会
2016年01月29日(金)開催	第3回 網走かわまちづくり検討会
2017年02月28日(火)開催	第4回 網走かわまちづくり検討会

■ 第4回 網走かわまちづくり検討会

日時：平成29年2月28日(火)10:00~11:00
 場所：オホーツク・文化交流センター3階
 学習室

議事次第：

1. 開会
2. 議事質疑
 - 1) かわまちづくり登録までの流れ
 - 2) ハード施策の検討状況について
 - 3) ソフト施策に関する事例紹介
3. 今後の予定
4. 閉会



第4回 網走かわまちづくり検討会の様子

□出席者

伊倉 直樹	石原 基 (欠席)	井戸 達也	井上 範一
山本 規与思	榊原 宏洋	佐藤 進介	杉本 匡規 (委員長)
高井 秀利 (欠席)	田口 徹	立花 学	中嶋 桃子 (欠席)
中村 圭	松島 昇 (欠席)	林 将行	吉村 学

(五十音順)

第4回網走かわまちづくり検討会 議事要旨

日 時：平成29年2月28日(火) 10:00～11:00

場 所：オホーツク・文化交流センター3階 学習室

出席者：伊倉委員、井戸委員、井上委員、山本委員、榊原委員、佐藤委員、杉本委員、田口委員、立花委員、中村委員、林委員、吉村委員 計12名

議事要旨

1. 開会

〈会長挨拶〉

今回は、現在までの検討の進捗状況と今後の方向性について議論していきたいという内容の挨拶があった。

2. 議事質疑

(1)かわまちづくり登録までの流れ

事務局より、第1回検討会から「網走かわまちづくり」計画登録に至る経緯について説明を行った。

(2)ハード施策の検討状況について

「網走かわまちづくり」計画書のハード施策に関する現在の検討状況について事務局(網走市・網走開建)から説明し、委員から以下の発言があった。

- ・昨年サイクリングの全国大会が開催された。網走川沿いで一部工事区間があり国道を迂回したが、網走川沿いを走ることができ、参加者からも好評だった。かわまちづくりで管理用道路や取付道路が整備されれば充実したコースとなり、走行面や安全面でより有効利用できるものと考えている。
- ・トンネル内に照明だけ付いてコンクリートむき出しでは、安全性を感じられず気味悪がってなかなか利用されないと思うので、デザイン等の検討が今後必要になってくると思う。
- ・他県では、トンネル内に地元の特産物や伝統芸能等の壁画をデザインした事例もあるので、事例を集めて設計に反映させるのがよいと思う。
- ・照明については、トンネル以外の箇所との連続性も考慮して設計を行うのが望ましいと思う。

(3)ソフト施策に関する事例紹介

「網走かわまちづくり」計画書のソフト施策に関する他自治体での実施事例について事務局(網走市)から説明し、委員から以下の発言があった。

- ・網走川左岸の有効利用を考える時、橋による左右岸のアクセスやループでのサイクリング利用も視野に入れた検討が必要になってくると思う。横断歩道からアクセスする際の段差の解消、

車道通行と歩道の使い分け、歩行者と自転車の安全対策も心配なところであり、市民の意見を取り入れながら検討を進めていくのが重要である。

- ・毎年6月に市民サイクリング大会が開催されていて、大曲公園の駐輪場がスタート・ゴール地点となっている。かわまちづくりで網走川沿いの管理用道路が整備されれば、道の駅をスタート地点として大曲公園の駐輪場を折り返して戻ってくるコース設定も考えられる。今までのコースだと変化がなくつまらないものであったが、網走川沿いの街中を走るのは気持ち良いと思う。観光客がレンタサイクルで利用する場合でもちょうどよい距離だと思う。
- ・近年、道の駅でのレンタサイクル利用が増加している。かわまちづくりが実施されれば、道の駅を拠点とした街中や湖畔園地へのサイクリングによる観光も増えてくると思う。観光面で良い方向に向かうものと期待しており、今後、ソフト面の充実を図りながらPRしていく必要があると思う。
- ・エコーセンター前の水辺については利用に関する看板表示がない。かわまちづくりでサイクリング等の利用を啓発するのであれば、エコーセンター前の芝生や水辺の使い方やマナーを改めて啓発するような看板表示があればと思う。
- ・網走川左右岸の動線をどのように確保するか検討する必要があると思う。場合によっては、動線確保のためのハード施策も必要になってくるのではないかな。
- ・網走川沿いの管理用道路を安全に使うためにはどうすればよいか、網走川左右岸の一番安全な移動方法は何か、実際に利用していく中で知恵を出しながら検討していく必要があると思う。

3. 今後の予定

事務局より、「網走かわまちづくり」検討会とハード・ソフト施策に関する今後の予定(案)について説明を行った。

4. 閉会

以上